

開催日時	令和6年2月8日(木) 14:00～16:00	会 場	WEB 会議
出席者 (○)	委員長：○松井正 担当理事：○伊藤耕人 副委員長：○清水煬二 ○増田務 ○吉田雅幸 委員：○梅原義信 ○加藤文一 ○恩田耕爾 ×高戸憲一 ○甘粕博史 ○梅澤典雄 ○黒部光司 ○椋茂廣 ○葛野耕司 担当副会長：×山口雄 事務局：○小林恵美		

○松井委員長 挨拶

○司会進行 清水副委員長

<報告>

1月19日開催の理事会の報告が資料(理事会次第)をもとにされた。

<議題>

1. 苦情相談業務について

- 1) 前回の委員会以降、面談0件、電話3件の相談があり、令和5年度の合計は面談10件・電話20件となる。
- 2) あっせん報告
相談者・苦情対象事務所より押印された合意書及び添付書類が提出され、それぞれに送付したとの報告がされた。この苦情相談業務は終了となることが確認された。
- 3) 令和6年度 相談担当者シフトについて
令和6年度の苦情相談担当者シフト(案)が確認された。確定版を事務局よりメールで送付することとなった。

2. 令和6年3月5日(火) 開催 建築物調査・鑑定業務登録事務所必修研修会について

- ・タイトル：(仮称) 建築士の工事監理 ～雨漏り事故の原因からひも解く工事現場の実態～
- ・場所：横浜市技能文化会館 ホール2
- ・開催時間：13:30～16:50(受付13:10～)
- ・委員集合：12:50
- ・講師：加藤委員
- ・司会：梅澤委員
- ・開会挨拶 調査鑑定登録方法等説明：松井委員長
- ・閉会挨拶：山口副会長
- ・開催案内：加藤委員が(案)を作成し委員にメールで送付・確認後、周知を開始することとなった。
- ・次第：たたき台を事務局から加藤委員に送付し作成することとなった。
- ・講習内容・時間を調整し、必要であれば以前開催した工事監理についての講習会の内容で椋委員が講義することとなった。

3. 業務支援委員会依頼「会員サポートセンター」他士業紹介サービスに関する協力について

指導委員会として、協力することが確認された。また、提出された行政書士会との協定書(案)等の内容についても確認された。

4. 既存住宅状況調査技術者 周知活動等について

令和5年度講習会受講者数(収入)が報告された。

新規(オンライン21名) (21,450円-10,400円(日事連)) × 21 = 232,050円

更新(オンライン90名・会場55名) (16,700円-8,251円(日事連)) × 145 = 1,225,105円

また周知方法について検討されたが、既存住宅状況調査をするメリットを増やすことが大事であり、今の段階でできることはHPの文字の色を目立つ色に変えることくらいではないかとの意見が出た。

5. 委員会 SNS 活用について

1 月 19 日の理事会に提出された神事協『SNS 運用ポリシー』(案)『SNS 活用ガイドライン』(案)が提出され、指導委員会でも委員会の活動を周知する為、X (旧 Twitter) を始めたいとの意見が松井委員長からあり検討された。

今後、載せる情報・載せない情報、又掲載方法や運用方法について協議し、X (旧 Twitter) を始める方向ですめる事となった。

6. 講習会資料について

令和 5 年 9 月 22 日に開催された「施主を守る瑕疵保険活用の可能方法「調査編」講習会」の資料提供の依頼が他会から棕委員を通じてあったことについて検討された。

吉田副委員長(資料作成者)及び指導委員会は提供を承諾することとなった。

正式に他会から神事協に資料提供依頼を出していただき、資料作成者である住宅保証機構株式会社に承認を取り提供することとする。また、理事会へ報告することとする。

○伊藤理事 挨拶

住まいるダイヤル(住宅リフォーム・紛争処理支援センター)の HP 内「住宅紛争処理技術関連資料」に参考となる資料が掲載されている。一度お目通しいただければとの話しがあった。

次回委員会 令和 6 年 4 月 11 日(木) 14:00 ~ 16:00 Web 会議

以上